



**本市の人口動態の現状**

本市の人口は、平成17年10月の国勢調査で20万1727人です。5年前の平成12年国勢調査のときより、約1000人増加しています。しかしながら、平成17年の住民登録では、自然動態となる死亡数が出生数を上回るとともに、社会動態においても転出が転入を上回り、住民登録人口は減少に転じています。

**基本的な考え方**

子どもを産み育てやすい環境づくり、団塊の世代の受け入れ、若者定住など、子どもから高齢者まで幅広い層を対象とした施策を、来年度以降の国の施策展開と併せて取り組みます。また、本市の特性や魅力を最大限活かした情報発信を戦略的に行うと

もに、中山間地域や中心市街地の居住などにも力を入れ取り組んでいきます。なお、施策内容の検討や手続きなどが必要なものもありますが、実現が可能となった施策から順次取り組みます。

**人口対策の主な内容**

**1. 働きやすいまち**

**①雇用の創出・拡大**

- ・企業誘致の推進
- ・新規ビジネス(新たな働く場)の創出
- ・関西圏への取組み強化
- ・貸工場、事務所の整備
- ・雇用情報の積極的な発信

**2. 定住しやすいまち**

**①定住支援**

- ・UJIターン者定住の支援
- ・民間賃貸住宅などの建設促進
- ・都心居住の推進
- ・市有地・施設や土地開発公社所有の土地・施設の活用
- ・宅建業者等の関係者との協議会の設置

**②若者定住へ向けた取り組み**

- ・若者の意見聴取「若者会議」の設置
- ・若者を対象とした「生活設計アドバイザー」の設置
- ・鳥取環境大学との連携による市内定住
- ・鳥取環境大学の奨学金の見直し
- ・留学生支援の環境づくり

**3. 産み育てやすいまち**

**①育児・保育の充実と支援**

- ・3人以上の保育料減免の検討
- ・子育て広場の移転・充実
- ・認定子ども園の導入
- ・子育て専用ホームページの開設
- ・3人以上の子育て支援(市、事業者)
- ・病児保育事業
- ・中心市街地の一時保育所、託児所(民間)
- ・企業内保育施設の設置促進
- ・小児特別医療の助成拡大の検討

**②子どもを産み育てる風土づくり**

- ・建設工事入札参加資格の格付での加算
- ・地域子育て支援体制の充実
- ・若者の出会う機会の創設、充実
- ・児童・生徒の育児体験の充実

**4. 魅力のあるまち**

**①団塊の世代、UJIターンへの取り組み**

- ・人材誘致・定住対策の情報発信
- ・同窓会時の県外者に対する情報提供
- ・ふるさと回帰就労者受け入れ事業者、農家の支援
- ・市民による情報発信、「鳥取市に住もう運動(仮称)」の展開
- ・空き家農家の提供システムの構築
- ・ふるさと回帰体験ツアー支援
- ・団塊の世代等UJIターン者に対する取組み体制の充実
- ・NPOなどによる人口増加に資する活動の促進

**②そのほかの展開**

- ・地域ブランドの構築
- ・コミュニティビジネス、地域通貨の普及啓発
- ・地域での団塊の世代受け入れと地域リーダーの育成
- ・「ふるさと鳥取」への愛着と誇りの醸成
- ・地域での健康づくりの充実
- ・「二地域居住」「交流居住」の推進と定住への促進
- ・鳥取自動車道開通にともなうストローク現象の抑制の検討
- ・県外への戦略的な情報発信

**平成18年度実施中の主な事業**

- 人材誘致・定住対策促進事業
- グリーンツーリズム推進事業
- がん電子診断装置導入事業
- 認可外保育施設利用助成
- 親と子のすこやか推進事業
- 自動体外式除細動器(AED)設置事業
- 新商品開発・販路開拓支援事業
- 新技術開発産学官共同研究事業
- 新規創業・開業支援事業
- 伝統工芸等の後継者育成支援
- 地域ブランド農産物育成支援事業
- 農業ビジネススクール開設

人口増加についてのご意見や提言をお寄せください。

**問い合わせ先**

市役所本庁舎企画調整課 ☎(0857) 20-3153 ㊟(0857) 21-1594  
 電子メール kikaku@city.tottori.tottori.jp